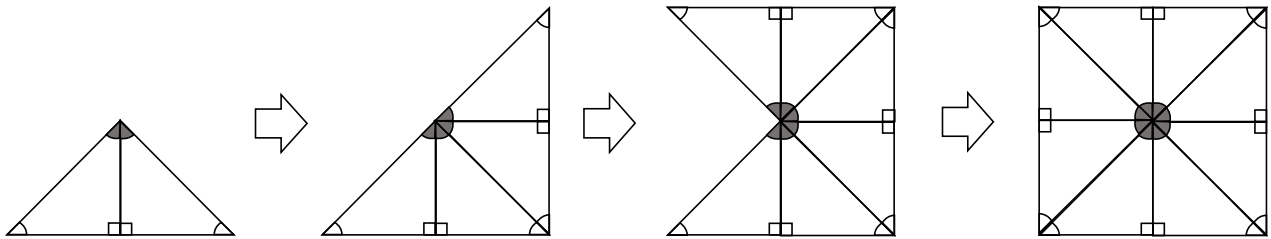


小学校第5学年用「Sイチ」

S サポート「チャレンジ問題⑧」	学年等	年 組 番
Today's Question (今日の1問)	名 前	

次の図のように、直角二等辺三角形の1つの角を1つの点のまわりに集まるようにならべていくと、8つで正方形ができます。

この図を見て、たけしさんとかすみさんが話をしています。



たけし「どうして8つでぴったりつくることができるのかな？」
かすみ「 $360 \div 45 = 8$ で、商が8になって割り切れるからだよ」
たけし「 $360 \div 45$ は、どのようなことを計算しているの？」

$360 \div 45$ は、どのようなことを計算している式なのか、言葉と数を使って書きましょう。

その際、「360」と「45」が何を表しているかがわかるように、答えの欄の言葉に続くようにして書きましょう。

- ・「360」は、
- ・「45」は、
- ・だから、「 $360 \div 45$ 」は、

答え（例）

- ・「360」は、1回転した角の大きさを表しています。
- ・「45」は、直角二等辺三角形の45°の角の大きさ（1つの角の大きさ）を表しています。
- ・だから、「 $360 \div 45$ 」は、360°の角の中に45°の角がいくつ入るかを計算している式です。

※ 上記の3つのことが書かれていれば正解

まちがっていたら、どこで、何を^{なに}まちがえたのか^{かくにん}確認し、もう一回、

^{こた}答えを見^みないでやってみよう。

・「360」は、

・「45」は、

・だから、「 $360 \div 45$ 」は、